

LICはびきの・はびきのコロセラムをこれからも大いにご利用ください

羽曳野市立生活文化情報センター（LIC はびきの）

羽曳野市立生活文化情報センター（LIC はびきの）は、平成13年1月のオープン以来、多くのお客様にご利用いただいております。

府内の公立施設では、初のパイプオルガンを設置したホールがあり、オルガン音楽に親しみを持っていただけるよう「オルガンプロムナード」などのコンサートを開催し、子どもから大人まで幅広い年齢層の方に喜んでいただいております。

身近に古典芸能を鑑賞していただけるよう「りっくぶち寄席」や「LIC 東西狂言」の開催や、リサイクル・ユースを広げるため「LIC de フリマ」を実施することで、楽しく賑わいのあるセンター運営を目指します。

コンピュータ・リテラシーの向上や仕事で役立つIT知識の取得を目的としたパソコン講座を開催いたしております。

また、LIC はびきのには、専門書など幅広い蔵書を取りそろえた図書館や、生涯学習を目的とした、はびきの市民大学も併設しております。



今後もお客様に喜ばれるイベントや講座を企画・開催し、より一層のサービス向上を目指し、スタッフ一同がんばってまいります。

平成21年度予算の状況（図書館の運営経費を除きます）
（収入） 千円

文化事業入場料収入	3,529
市民大学受講料収入	4,515
テナント等の施設使用料・光熱費収入	18,714
収入合計	26,758

（支出）

施設管理運営委託料（指定管理料）	147,930
文化事業開催経費	16,534
市民大学運営経費	31,290
その他経費	129
土地や建物などの建設費に充てた借金の返済額 （その内普通交付税に算入が見込まれる額 400,165千円）	775,427
支出合計	971,310

羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセラム）

羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセラム）は、平成9年「なみはや国体」のウエイトリフティング会場としてスタートしました。バレーボールやバスケットボールでは3面、バドミントンでは12面の規模を誇るメインアリーナ（2,100㎡）のほか、サブアリーナ（825㎡）、ウエイトリフティングルーム、フリールーム、会議室などがあり、スポーツの拠点施設としてご利用いただいております。両アリーナともに可動式観覧席を備え、スポーツのみならず文化・コミュニティ活動などにもご利用いただいております。2階にはフィットネスクラブやランニングロード、屋外には健康広場やウォーキングロード、グラウンド・ゴルフ場（現在、芝生養生中）を設けており、子どもから大人まで幅広い年齢層の方にご利用いただく生涯スポーツの場でもあります。



開館時間 午前9時～午後10時
休館日 12月30・31日、1月1日～4日
利用状況 人

	18年度	19年度
メインアリーナ	68,144	77,596
サブアリーナ	57,682	46,522
会議室	15,538	15,057
浴室	144,384	140,098
その他	251,341	253,912
合計	537,089	533,185



平成21年度予算の状況
（収入） 千円

スポーツ教室参加料収入	8,620
テナント等の施設使用料・光熱費収入	32,591
収入合計	41,211

（支出）

施設管理運営委託料（指定管理料）	153,202
その他経費	61
土地や建物などの建設費に充てた借金の返済額 （その内普通交付税に算入が見込まれる額 21千円）	453,999
支出合計	607,262